

コンビニ経営シュミレーションゲーム

2020.9.13(日) 日立商工会議所

第6回目活動は、パソコンのソフトを使ったコンビニ経営シュミレーションゲームを行いました。

まずAチームとBチームに分かれて、立地や通行量や賃料がそれぞれ違う条件のコンビニの中から良いと思ったコンビニを選択します。

次にコンビニのレイアウト戦略について

考えました。お菓子、お酒、おつまみ、ジュース、季節商品、お弁当、アイスなどを、立地や利用する人たちがどんな人かを考えて、お客さんにとって利用しやすいお店のレイアウトと商品配置を意見を出し合いながら決定しました。

続いて日々の営業に移り、開店初日は広告・チラシを入れて、毎日の利益が出るようにそれぞれの商品の売れる在庫の量を予想して設定しました。曜日や利用する人の客層などによっても売れやすい在庫も変わってくる為、在庫を確認しながら休日は多めに仕入れをしたり、チラシやのぼりを出して集客を狙い、人手不足になったらパートさんを雇うことや、状況に応じて戦略を練るなどして利益がでるように考えました。



ちょっとした判断の違いで利益に大きな影響がでてしまうこともあり、チーム毎にプチ作戦会議を行って過去のデータをもとに在庫の数字を逐日予測していきました。商品在庫とお店の管理を毎日考えて営業を行うお店の大変さの一端を学ぶことができました。

団員が積極的に発言したり、わからないことを質問したり、どのようにすればお客さんがたくさん来てくれるか直向きに考えている姿が印象的でした。団員から「面白かった!」という声も聞くことができ、コンビニ経営シュミレーションゲームを通して商業を楽しく学ぶことができました。



第6回目の活動おつかれさまでした。😊

ご参加いただきありがとうございました。🐻

